

平成24年度事業計画

自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日

I. 展覧会

1. 第41回「日本の書展」直轄展

第40回展を記念した講演会が好評であったため、第41回も引き続き講演会開催を検討中。仮に講演会を行う場合のスケジュールを、予定として以下記載。

(1) 関西展

会 期 平成25年5月30日（木）～6月2日（日）

会 場 大阪国際会議場（3階イベントホール）

主 催 （公財）全国書美術振興会 産経新聞大阪本社

後 援 文化庁（申請予定）

協 賛 （公社）日本書芸院

講演会 平成25年5月30日（木）16：30～

リーガロイヤルホテル 2階 桐の間

開催披露レセプション 平成25年5月30日（木）18：00～

リーガロイヤルホテル 3階 光琳の間

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、関西2府5県、山口県以外の中国4県、四国4県から選出された委嘱・招待・秀拔選作品を併せて展示する。

(2) 中部展

第1会場

会 期 平成25年6月5日（水）～6月9日（日）

会 場 愛知県美術館ギャラリー（愛知芸術文化センター8階 展示室A B C D）

第2会場

会 期 平成25年6月4日（火）～6月9日（日）

会 場 名古屋市博物館（3階ギャラリー全8室）

第1会場・第2会場とも

主 催 （公財）全国書美術振興会 中日新聞社

後 援 文化庁 愛知県 岐阜県 三重県 名古屋市
各県市教育委員会 東海テレビ放送（以上 申請予定）

協 賛 （公社）中部日本書道会

講演会 平成25年6月5日（水）16：30～

名古屋東急ホテル 3階 バロックの間

開催披露レセプション 平成25年6月5日（水）18：00～

名古屋東急ホテル 3階 ヴェルサイユの間

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、愛知県・岐阜県・三重県の3県から選出された委嘱・招待・秀拔選作品を併せて展示する。

(3)東京展

会 期 平成25年6月13日(木)～6月23日(日) 6月18日(火)は休館日
 会 場 国立新美術館(展示室1A・1B・1C・1D)
 主 催 (公財)全国書美術振興会 共同通信社
 後 援 文化庁(申請予定)
 講演会 平成25年6月13日(木) 11:00～
 ホテルオークラ東京 本館1階 曙の間
 開催披露レセプション 平成25年6月13日(木) 12:30～
 ホテルオークラ東京 本館1階 平安の間
 現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、北海道・東北・関東甲信越・富山県・石川県・静岡県から選出された委嘱・招待・秀拔選作品を併せて展示する。
 また、東京展会場には、関西展委嘱・中部展委嘱・九州展委嘱作品も展示する。

(4)九州展

会 期 平成25年7月4日(木)～7月9日(火) (交渉中)
 会 場 福岡アジア美術館(7階企画ギャラリーABC・8階交流ギャラリー)
 主 催 (公財)全国書美術振興会 西日本新聞社
 後 援 文化庁(申請予定)
 講演会 平成25年7月4日(木) 16:30～
 福岡アジア美術館 8階 あじびホール(交渉中)
 開催披露レセプション 平成24年7月4日(木) 18:00～
 ホテルオークラ福岡 4階 平安の間
 現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、九州7県・山口県・沖縄県から選出された委嘱・招待・秀拔選作品を併せて展示する。

2. 第40回「日本の書展」巡回展

会 期 平成24年7月～平成25年4月
 会 場 地方都市9カ所で開催予定
 主 催 (公財)全国書美術振興会 共同通信社 各地元新聞社
 後 援 文化庁(申請予定)
 現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品86点に、各地元から選出された作品を併せて展示する。

第40回「日本の書展」巡回展 実施予定会場一覧

	開催地	地元主催新聞社	会 場	会 期	地元作品数	入場者数
1	富山 富山市	北日本新聞社	富山県民会館	24.7.13～7.16	198	1,542
2	栃木 宇都宮市	下野新聞社	福田屋ショッピングモール宇都宮インターパーク店	24.8.29～9.3	(312)	(4,141)
3	青森 青森市	東奥日報社	青森市民美術展示館	24.9.6～9.10	(253)	(863)
4	広島 広島市	中国新聞社	福屋広島駅前店	24.9.27～10.2	(696)	(25,157)
5	岡山 岡山市	山陽新聞社	天満屋岡山店6階葦川会館	24.10.17～10.22	(567)	(4,666)
6	鳥取 米子市	山陰中央新報社	米子しんまち天満屋	24.10.26～10.30	(300)	(1,578)
7	奈良 奈良市	奈良新聞社	奈良県文化会館	25.2.6～2.10	(253)	(3,263)
8	長野 長野市	信濃毎日新聞社	長野県信濃美術館	25.3.8～3.11	(238)	(1,469)
9	茨城 水戸市	茨城新聞社	茨城県立県民文化センター	25.4.13～4.18	(290)	(1,380)

※ () 内の数字は前回第39回展の実績

3. 第41回「日本の書展」東京展 公募臨書

< 展覧会 >

会 期 平成25年6月13日（木）～6月23日（日） 6月18日（火）は休館日

※ 参考までに、仮に作品掛け替えをする場合

前期展示 平成25年6月13日（木）～6月17日（月）の5日間

後期展示 平成25年6月19日（水）～6月23日（日）の5日間

会 場 国立新美術館（展示室1Dの一部）

主 催 （公財）全国書美術振興会 共同通信社

後 援 文化庁（申請予定）

< 審査（鑑別） >

日 時 平成25年1月18日（金）の予定

会 場 国立新美術館審査室

審査委員 全国書美術振興会役員のうち、理事長のほか、東京近郊在住の常務理事・理事
15名による

第40回展に引き続き「公募臨書」を実施する。

平成24年5月開催の第40回「日本の書展」関西展の立ち上げと同時に、「公募臨書」出品要項の公布を開始し、ホームページ等でも出品を募る。

平成24年10月1日～10月31日の1カ月間の出品受付期間。

平成25年1月18日（金）に、審査委員15名による審査（鑑別）を国立新美術館審査室で行い、入選・落選を決定する予定。

入選作品のみ当会負担で表具を行い、国立新美術館1D会場の一部を使用して、第41回「日本の書展」東京展と同時開催で展示を行う。詳細は出品要項参照。

4. 2013～2015年「日本の書展」海外展

2013（平成25）年11月～2014（平成26）年1月末日にスペイン、2014（平成26）年10月～又は11月～にポルトガル、2015（平成27）年秋にはラオスに同作品を巡回し、3カ国で海外展を開催する予定。詳細は出品要項参照。

II. 書作品寄贈

東京国立近代美術館に昭和戦後書の巨匠の作品を寄贈する計画で、青山杉雨氏、小林斗盦氏に続き、文化勲章受章者の書作品を寄贈する。

III. 機関誌および書美術に関する出版物の刊行

1. 展覧会作品集の制作

(1) 第41回「日本の書展」

① 図録（現代書壇巨匠・現代書壇代表・全展委嘱作品図版をオールカラー刷りで掲載）
（巻末には、全展招待・秀拔選作家を含む全出品者名簿を掲載）

② 出品者本人の作品プロマイド

（展覧会名・姓号入り 2Lサイズ カラー写真 非売品）

前回第40回展は、秀抜選協賛費の1万円減額に伴う経費削減のため、第39回展までの図録5分冊制作を取り止め、現代書壇巨匠・現代書壇代表・委嘱作品の作品図版を掲載した図録（これまでの巡回展図録に当たるもの）、ならびに、招待・秀抜選作品を含む全出品作品を収録したDVDを制作した。出品者には、図録とDVDのセット1組を贈呈し、展覧会場ではセット価格2,500円で販売したが、DVDが出品者のニーズには合わない等の多数の意見を受け、またDVDに作品画像を出力する印刷機能が備わっていなかったことから、システム改善の声も多く聞かれた。

上記の意見を検討し、当会役員に意見聴取をした結果、出品者のニーズと経費面とが合致する方法として、出品者本人の作品ブロマイドを作成し、図録と併せて出品者に贈呈する案が出され、第41回展はこれを取り入れる方向で検討している。

(2)2013～2015年「日本の書展」海外展

各国ごとに、開催地の母国語に翻訳した図録を作成。

2. 展覧会来場者配布用作品はがきの制作

現代書壇巨匠の作品をはがきに作成し、記念品交換券を持参した来場者に1枚ずつ配布、集客効果を上げる。

3. 機関誌「書美術」の刊行

4. ホームページの更新

IV. 講演会・研究会等

書美術の振興のために、東京および各地で講演会、研究会を開く。

V. 書美術功労者の顕彰

書美術の振興に功績のあった個人、団体を表彰する。

以 上